

渡島・檜山地方の気象

平成22年5月（2010年）

函館海洋気象台

平成22年6月30日

◎ 気象概況

この期間の天気は周期的に変わり、高気圧に覆われて晴れた日もあったが、低気圧や気圧の谷の影響で、ぐずついた天気の日が多く、特に7日は低気圧からのびる寒冷前線の通過で、大雨になったところがあった。また、上旬の終わりから中旬の始めと下旬の後半に寒気が流入した影響で、気温の変動が大きかった。

月平均気温は平年並～平年より低く、月降水量は一部を除き平年並～平年より多く、月間日照時間は平年並～平年より少なかった。

【上旬】

1日は、低気圧の影響で明け方まで雨が降ったが、その後は高気圧に覆われて晴れた。2日は、高気圧に覆われて晴れた。3～4日高気圧に覆われて概ね晴れた。5日は、気圧の谷の中で曇った。6日は、日中は高気圧に覆われて概ね晴れたが、低気圧の接近で夕方から雨が降った。7日は、低気圧からのびる寒冷前線の通過で、大雨になったところがあった。特に江差で51.0mm、知内で55.0mm、厚沢部町鶉で57.0mm、福島町千軒で89.5mmの日降水量を観測した。8日は、低気圧の影響で、雨の降ったところがあった。9日は、気圧の谷の中で曇で、その後は高気圧に覆われて概ね晴れた。10日は、高気圧に覆われて概ね晴れた。

【中旬】

11日は、低気圧の接近で、夜のはじめ頃から雨が降った。12～13日は、低気圧の通過で、雨が降った。14日は、気圧の谷の中で曇ったが、次第に高気圧に覆われて概ね晴れた。15日は、高気圧に覆われて、晴れた。16日は、高気圧に覆われて、概ね晴れた。17日は、高気圧に覆われて、晴れた。18日は、高気圧に覆われたが、概ね薄曇だった。19日は、気圧の谷の接近で、曇った。20日は、気圧の谷の中で、雨が降った。

【下旬】

21日は、高気圧の接近で、晴れた。22日は、高気圧に覆われて、概ね晴れた。23日は、低気圧の接近で、概ね曇った。24日は、低気圧からのびる前線が近づき、午後から雨が降った。25日は、低気圧の接近で、雨が降った。26日は、低気圧の通過で、雨が降った。27日は、気圧の谷の中で、概ね曇った。28日は、気圧の谷の中で、雨が降った。29日は、気圧の谷の通過により曇で、次第に高気圧に覆われて概ね晴れた。30～31日は、高気圧に覆われて晴れた。

気 温：各地点の月平均気温は9.1～11.4℃で、平年差は-1.2～-0.2℃。
北斗・江差で平年並のほかは、平年より低かった。

降 水 量：各地点の月降水量は76.5～280.5mmで、平年比は78～259%。
今金では平年より少なく、木古内・八雲町熊石・せたな町瀬棚・乙部町潮見・上ノ国町石崎
平年並で、そのほかの観測点では平年より多く、函館市川汲・松前・福島町千軒では平年よ
りかなり多く、函館市川汲で観測した244.0mmの月降水量は、5月における多い方からの極
値を更新した。

日照時間：各地点の月間日照時間は123.1～190.4時間で、平年比は75～99%。
八雲町八雲・函館市川汲・北斗・せたな町瀬棚・今金で平年並のほかは、平年より少なかっ
た。

注：数値に、] や) が付く場合は、統計した期間に欠測が含まれていることを示す。

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の統計値

	気温（℃）		降水量		日照時間	
	月平均	平年差	月合計（mm）	平年比（%）	月合計（h）	平年比（%）
函 館	11.1	-0.5	125.0	161	168.2	84
江 差	11.3	-0.2	117.0	133	140.0	80

（平年比・差は1971年から2000年までのデータで算出した平年値を用いて求めている。）

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の極値更新表

極値更新なし。

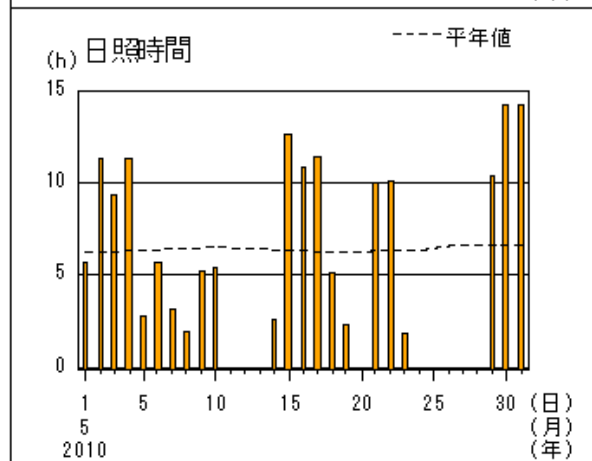
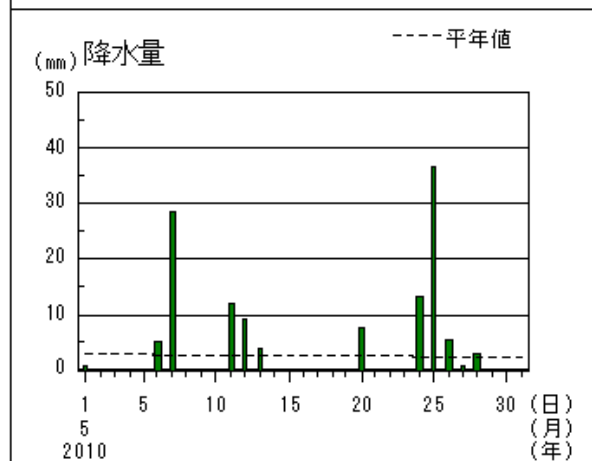
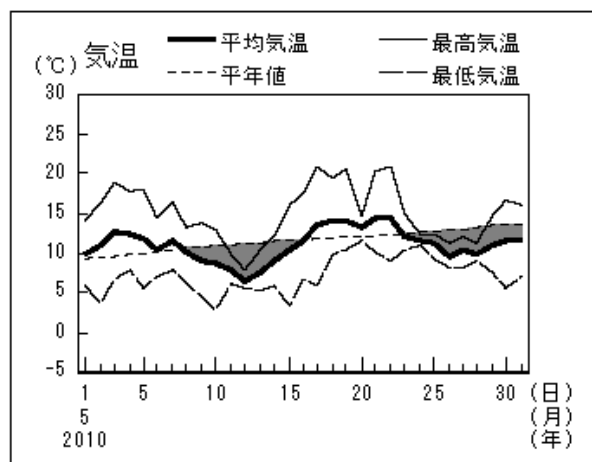
◎ 異常気象および気象災害発生状況

特記事項なし。

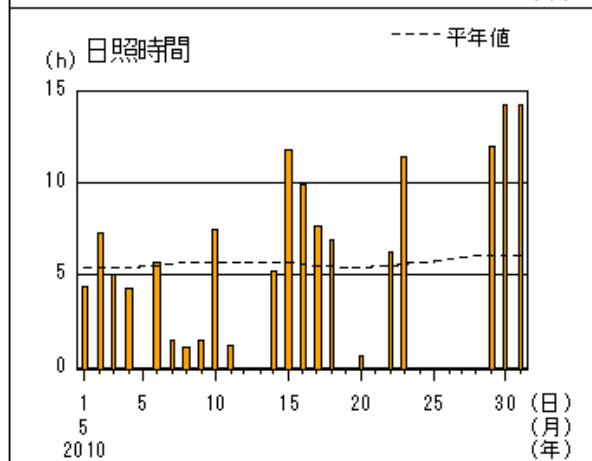
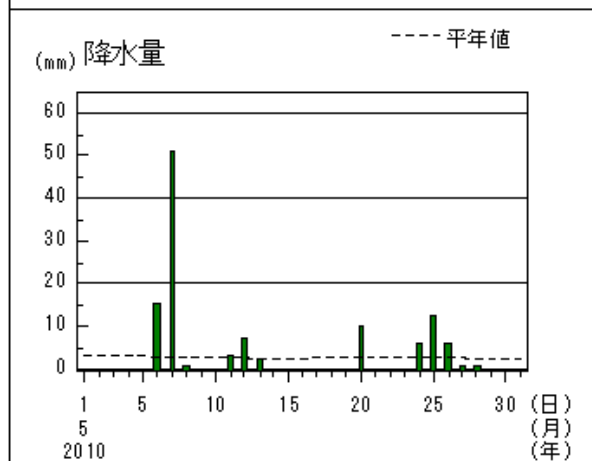
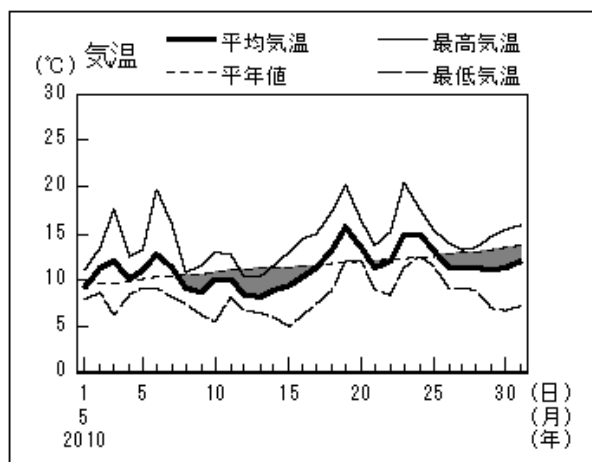
◎ 気象経過図（5月）

地上気象：2010年5月1日-2010年5月31日

函館



江差



◎ 気象分布図（5月）

注：以下の気象分布図は地域気象観測統計に基づき作成しているため、気象官署の函館および江差の値が異なる場合がある。

